

[横浜みなとみらいホール]
平成29年度業務計画及び収支予算
[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688㎡
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
代表者設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から平成34年3月31日まで

3 施設運営にかかる基本方針

(1) 基本的な方針

横浜みなとみらいホールは、第二期指定管理事業計画書における10年ビジョンとして、“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”の実現を掲げています。このビジョンを実現するため、「世界の魅力ある多彩な音楽をだれもが楽しめるホール」、「次代における音楽と市民生活の関係を拓く」、「音楽社会を支える人材を輩出し、人材の循環を起こす」、「地域社会、市民生活への貢献」につながる取組みを総合的に展開し、芸術文化の役割を最大限発揮します。

公共のコンサートホールとして、音楽を発信する、音楽と出会う、音楽に親しむなど様々な要素で事業・運営を行うことで、横浜みなとみらいホールが市民生活の中に音楽を根づかせるきっかけとなるよう取り組んでいきます。

(2) 平成 29 年度の業務の方針・達成目標

「政策協働型指定管理10年（平成24－33年度）」の中期第2期（平成27－29年度）の最終にあたる年度として、「横浜市中期4か年計画」「財団中期経営計画」に重点を置いた取り組みを展開します。特に、近隣の横浜美術館が主会場となる「ヨコハマトリエンナーレ2017」の開催年となることから、さまざまに連携してアート・フェスティバルの盛り上がりと横浜の魅力発信に貢献します。また、最終期4年にむけて、これまで以上に横浜みなとみらいホールの魅力向上をめざし、ホール運営全体でプレゼンスを高めることに取り組みます。

【事業】

主催事業の実施にあたっては、外部プロデューサーの新規起用などによる主催公演の芸術面・向上、さまざまな広報手法を用いた発信力の向上、助成金、協賛金も含めた自己資金率の向上などに取り組みます。

前年度は外部専門家によるプロデュース公演であった「みなとみらいクラシック・マチネ」は、該当事業でスキルを高めた財団職員のプロデューサーにより、横浜市招待国際ピアノ演奏会の過去出演者と連携したシリーズとして新規に企画実施します。

当該年度の事業企画制作と平行し、次年度以降（2018年開館20周年、2019年次回音祭り年、2020年東京オリンピック年）の事業立案を進めます。

【施設運営】

クラシック音楽に留まらない多彩な音楽ジャンルへの貸し出しにも対応することで、施設機能の発揮と音楽を楽しむ層の拡大に努めます。また、稼働率向上が課題であるレセプションルームなどの潜在的な魅力を持つ施設については、事業開発に取り組むことで利用促進を図ります。

レセプションの対応力向上に努め、横浜を代表する音楽専門施設に相応しい環境を提供します。

【施設維持管理】

開館以来19年目を迎え建物設備の劣化が進行していますが、引き続き定期点検により安全・安心・快適な施設環境を提供すると共に、日常業務においても常に建物設備の状況把握に留意し障害等の早期発見・対応に努めます。

特定天井対応工事等、想定される大規模修繕に向けて横浜市と密に協議を行い、計画の具体化に努めるとともに、予定されている修繕等の進行管理・調整を各所と連携をはかり進めます。

【広報】

主催公演、貸館公演、ホールの付帯サービスからホール周辺の観光情報など、ホールが持つさまざまなコンテンツおよびサービスを魅力的に構成し、より効果的に発信します。それにより、主催公演の入場者増はもとより、貸館利用件数の向上をはかります。広報物やホームページ等をツールにして、引き続きホールの発信に取り組みます。

4 経営

(1) 施設機能の最大発揮と総合力ある経営について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 ●経営強化 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。 <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■収入向上につながる事業開発に着手します。 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □財団所管他施設との連携事業を実施 2 プロジェクト（横浜美術館連携事業、市民ギャラリーあざみ野連携事業） <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画：2件 □オーケストラ団体との協働・連携企画：2件
--	--

(2) 地域の活性化及び都市の魅力づくりの達成について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域住民へホールや事業のPRを行います。 ●MMccを活用し、集客や街のにぎわいに貢献します。 <p><u>(イ)ビフォー・アフターコンベンション対応の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策に則り、MICE利用を促進します。 <p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。 ●主催公演を中心に、来館者に向けて横浜トリエンナーレの情報を発信します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □近隣マンション自治会への協力・情報提供 ・マンション内に設置されたチラシラックへの配架 毎月1回 □MMccの活用 ・世話人会への参加情報交換 毎月1回 ・ホールへ呼び込むプログラムの実施 年1回 <p><u>(イ)ビフォー・アフターコンベンション対応の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □パシフィコ横浜との情報交換：年4回 □MICE利用PR：年2回 <p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □他の文化施設との連携事業2
--	--

<p><u>(エ)商業連携の推進</u></p> <p>●近隣商業施設との連携を強化し、地域全体でのにぎわいを創出します。</p> <p><u>(オ)当日参加可能事業の情報発信</u></p> <p>●ツイッター等を活用し常に新しい情報をタイムリーに発信</p> <p><u>(カ)パブリシティの強化</u></p> <p>※詳細は6-(3)「プロモーションの充実について」を参照</p>	<p><u>(エ)商業連携の推進</u></p> <p>□クイーンズスクエア等とのイベント協力 年2回</p> <p>□近隣ホテル・商店舗とのイベント協力：2回</p> <p><u>(オ)ツイッターでの発信</u></p> <p>□年間200ツイート、リツイート600回以上</p> <p><u>(カ)パブリシティの強化</u></p> <p>※詳細は6-(3)「プロモーションの充実について」を参照</p>
--	--

5 事業

(1) 多様な鑑賞機会を提供し音楽文化の裾野を広げるための取り組み

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>世界レベルの質の高い芸術鑑賞公演、気軽に音楽を楽しめる公演、高齢者が出かけやすい平日昼の公演、こどもに音楽鑑賞の機会を提供する公演など、多様な鑑賞機会を創ります。いずれの公演においても、より大きな感動を提供できるよう音楽内容面の向上に継続的に取り組みます。ホールで開催される多数の公演の中でも特に注目される内容で主催事業を開催することにより、ホール全体の魅力を向上させ、利用率や来館者数の向上への効果の波及を目指します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ブロムシュテット指揮ライブツィン・ゲヴァントハウス管弦楽団 ●フリップ・ジョルダン指揮ウィーン交響楽団 ●シャルル・デュトワ指揮 NHK交響楽団 ●ジルヴェスター・コンサート <p>(イ)室内楽事業</p> <p>本年度で36年目を迎える横浜市招待国際ピアノ演奏会の過去の出演者を中心に編成された室内楽のシリーズコンサートとしてクラシック・マチネを実施</p> <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサート ●ヤング・アメリカンズ・ショー ●デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration 	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 5,800人</p> <p>(イ)室内楽事業</p> <p>□公演回数 1日2回公演 計6日間12公演</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 4,000人</p> <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 4,000人</p>

<p>(エ)低料金・無料コンサート（これからの鑑賞者育成のため入門用事業として定期的開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコンサート（クリスマス含む） ●みんな集まれ！おんがくひろば ●心の教育ふれあいコンサート 	<p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 40,000人</p>
---	--

(2)新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 独自性の高い事業を企画開催し、横浜みなとみらいホールを新たな音楽の創造の場・創作拠点として機能させ、アーティスト育成や観客層の拡大など音楽芸術文化の発展に貢献します。音楽の専門家やコアなファン層から注目されることによりホールのステイタス向上を促し、結果として幅広い観客の獲得に繋がります。</p> <p>イ 横浜音祭り2016の成果を踏まえ、継続的に横浜芸術アクション事業を実施します。海外の一流のオーケストラ公演の誘致や、若手アーティストの発掘、育成を目的とした事業などを展開し、都市の魅力向上への貢献や次世代育成などの音楽専門施設としての役割を担います。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア)横浜みなとみらいホール独自の 小ホールオペラシリーズの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「ラ・ボエーム」 <p>(イ)現代作曲家シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若手作曲家を起用した「Just Composed2018」 <p>(ウ)オルガン・シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ミシェル・ブヴァール・オルガンリサイタル ●オルガンツアー (他施設連携事業の実施) <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プロムシュテット指揮ライブツピク・ゲヴァントハウス管弦楽団 ●金の卵を見つけました ●こどもの日コンサート ●心の教育ふれあいコンサート ●発達障がい支援ワークショップ ～音と光の動物園 ●ミュージック・イン・ザ・ダーク ●石田泰尚ベートーヴェン全ソナタ10曲 マラソンコンサート 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア)小ホールオペラ</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 600人</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 200人</p> <p>(ウ)オルガン・シリーズ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 700人</p> <p><input type="checkbox"/>他都市連携事業 1回</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 34,650人</p>

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 若手音楽家を鑑賞事業への出演や体験型事業の講師として起用することにより、芸術家の育成や支援の拠点機能を発揮します。音楽文化の普及啓発を担う人材としての成長も促します。</p> <p>イ 市民が鑑賞以外のさまざまな形で音楽文化と積極的に関わる環境を提供します。市民の方々が芸術家や音楽と市民をつなぐ「コーディネーター」となり活躍する土壌を作ります。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <p>●小ホールオペラや「みなとみらいクラシック・マチネ」「みんな集まれ！」等への積極的な登用</p> <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <p>●Just Composed 開催</p> <p>●関連プレトーク開催</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p>●「みなとみらい Super Big Band」</p> <p>●「オルガン体験弾いてみよう」</p> <p>●「金の卵探しています」</p> <p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>●オルガニスト・インターンの育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>●第 36 回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学や NPO 法人、地域企業等との連携による事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア) 演奏会への出演</p> <p>□若手歌手/演奏家登用 10 人</p> <p>(イ) 現代の作曲家育成</p> <p>□若手作曲家 1 名の登用</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p>□「Big Band」 20 人参加</p> <p>□「オルガン」 40 人参加</p> <p>□「金の卵」 30 人申し込み</p> <p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>□1 年をかけて 1 名の育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>□若手ピアニスト 4 名の起用</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業との連携事業</p> <p>□提携事業 5 事業</p>

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>・子どもを対象とした鑑賞事業や体験事業を施設内外で実施します。障がいのある子どもを対象とした事業にも取り組みます。次代の市民生活をより豊かにするため音楽文化醸成をはかるとともに、音楽体験を通して子どもの創造性、表現力、豊かな感性を育成します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)夏休みに時期をあわせた子ども対象事業の</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)夏休み子ども対象事業</p>

<p>実施</p> <p>●夏休みこども事業 8月に3日間開催</p> <p>(イ)こどもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート ●0歳からのオルガンコンサート ●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子どもを対象とするオルガン ワークショップの実施</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業</p>	<p><input type="checkbox"/>入場者数 3,000人 <input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p>(イ)こどもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 34,600人</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回開催</p>
---	---

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>・音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールに来づらい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。また施設内で実施する事業では音楽の視点から街に対する興味を喚起します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業への取り組み</p> <p>(イ)市内の商業施設や公共スペース等でのアウトリーチ事業開催</p> <p>(ウ)レクチャーの開催</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)アウトリーチ事業 <input type="checkbox"/>3校</p> <p>(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業 <input type="checkbox"/>年間2回以上開催</p> <p>(ウ)レクチャー <input type="checkbox"/>総入場者数 120人 <input type="checkbox"/>2回開催 <input type="checkbox"/>その他レクチャー等 2回開催</p>

(6) ホールに蓄積された音楽情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽活動支援

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 主催公演の記録化、ホール公演情報の整理</p> <p>主催公演の写真・映像・音声を記録します。記録の一部はホールのプロモーションも兼ねて、施設内やインターネットで公開し、ホールの集客につなげます。施設の貴重な記録として管理し主催事業の立案等にも活用します。</p> <p>イ 市民の音楽活動支援</p> <p>芸術家や諸機関とのネットワーク、主催公演での経験等を活かし、協力公演や貸館公演などホー</p>
--

ルに利用者が訪れるさまざまな場面で、コンサートの開催に関わる支援を行います。また音楽大学学生のインターンや一般学生の職業体験を幅広く受け入れ、ホールでの経験が施設外にも波及して役立つよう努め、地域の主要な音楽専門施設として施設内にとどまらない役割を担います。

<p>[取組内容]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>イ コーディネーター機能</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>○主催公演の記録</p> <p>主催公演の記録動画を活用した web プロモーション等を展開します。</p> <p>□自主事業プロモーション2件</p> <p>イ コーディネーター機能</p> <p>□音楽大学学生のインターン受け入れ1件</p>
--	--

6 運営

(1) 利用者ニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取り組み

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業 ●レセプションルームの利用 PR <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。 ●クラシック音楽にとどまらず、ジャズやポップスなど多様なジャンルの音楽利用をホールの特性を活かしつつ柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくります。 <p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションニスト研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・フォローアップ研修 ・チーフ研修 ・コーチャー研修 ・全体研修 ・避難訓練 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <p>□連携事業：年1回</p> <p>□レセプションルーム PR：年2回</p> <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <p>□年2件</p> <p>■横濱ジャズプロムナードなど、クラシック音楽以外の利用にも柔軟に対応した運営を行います。</p> <p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <p>□レセプションニスト研修 <ul style="list-style-type: none"> ・採用時2日間、その後2回に分けて実施 ・採用6か月後1回 ・年1回 ・年1回 ・年1回 ・年2回 </p>
---	--

(2) 日本を代表するとともに、市民にとって身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取り組み

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣企業等にも利用促進をはかります。 ●利用率 <ul style="list-style-type: none"> 大ホール 小ホール リハーサル室 レセプションルーム 音楽練習室 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施 <p><u>ウ 施設見学</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●通常のホール利用下見対応 <p><u>エ 物販</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホールと横浜の魅力を発信する物販に取り組みます。 <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に従い適切に実施します。 <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>大ホール・小ホールホワイエに設置されているドリンクコーナーにおいて主催者の求めに応じ公演開催時に飲料等の飲食サービスを提供できる体制を用意します。</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●HP等を活用した託児サービスの周知 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □近隣企業の顧客向けコンサート：年2件 □利用率 <ul style="list-style-type: none"> * 94% (H27実績 96%) * 97% (H27実績 99%) * 65% (H27実績 58%) * 30% (H27実績 28%) * 76% (H27実績 82%) <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □年10回 ■レセプションリスト研修や、マネージャーミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、丁寧であたたかいサービスを提供します。 <p><u>ウ 施設見学</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □年間100件 <p><u>エ 物販</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □オリジナルグッズの販売：通年 □横浜をPRする物販イベント実施：6回 <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■丁寧で正確な対応を実施します。 <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■業務の基準に従い適切に実施します。 □横浜ベイホテル東急との意見交換 年2回 <p><u>キ 託児サービス</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □年2回以上
--	---

(3) プロモーションの充実

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●首都圏への情報発信 ●プレス懇談会実施によるメディアとの関係構築 ●各媒体との関係強化・情報発信力アップ ●公開リハーサル・ロビーコンサート実施 ●コンサートカレンダーの発行 ●友の会の活性化 <p><u>イ WEB を活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホームページでの情報発信 ●メールマガジンでの情報配信 ●ツイッターでの情報配信 ●チケットセンターWEB でのチケット販売促進 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>交通広告等の出稿 年1回 <input type="checkbox"/>プレス懇談会 年1回 <input type="checkbox"/>各媒体への情報掲載 月間70件 <input type="checkbox"/>公開リハーサル・ロビーコンサート実施 計2回 <input type="checkbox"/>コンサートカレンダー 年4回 年間コンサートカレンダー 年1回 <input type="checkbox"/>ロイヤルティーイベントの実施 年2回 <input type="checkbox"/>講座（試聴ラウンジなど）の実施 年6回 ■ホームページへの会員専用サイト設置 ■WEB 利用者数を増加プロモーションの展開 <p><u>イ WEB を活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>HP トップページアクセス数 年間35万件 <input type="checkbox"/>メールマガジン配信 月1回以上 <input type="checkbox"/>メールマガジン登録 7,500名 <input type="checkbox"/>ツイッターでの発信 年間200ツイート <input type="checkbox"/>ツイッターフォロワー 4,000件 ■チケットセンターWEB 会員の専用特典サイトを作ります。
---	--

(4) 条例の遵守

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。 <p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例及び規則に基づく設定 ●利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>安全面に配慮し、適正な休館日（30日）を確保します。10～12月のコンサートシーズンは、月1日の休館日とし利用ニーズに応えると共に、利用のない枠で保守を実施する等、柔軟に対応します。 <p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>9：00～22：00 ■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。
---	--

<p>ウ 利用料金等</p> <p>● 条例に基づいた適切な料金徴収</p> <p>エ 貸出業務</p> <p>オ 留意事項</p>	<p>ウ 利用料金等</p> <p>■ 条例に基づく適正な料金徴収を行います。</p> <p>エ 貸出業務</p> <p>■ 利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。</p> <p>■ 撮影等の利用についても柔軟に対応します。</p> <p>オ 留意事項</p> <p>■ 条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。</p>
--	---

7 施設維持管理

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

<p>[取組内容]</p> <p>ア 適切な管理</p> <p>● パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施</p> <p>● 舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託</p> <p>● 統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。</p> <p>● 横浜市との連携による大規模修繕計画の策定</p> <p>● QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施</p> <p>● 過失事故の防止</p> <p>イ 施設維持管理業務</p> <p>● QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。</p> <p>● 設備関係の点検・定期整備業務</p> <p>● 舞台関係の点検・定期整備業務</p> <p>● 設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 適切な管理</p> <p><input type="checkbox"/> 定期メンテナンス 年 1 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイプオルガン 年 1 回 ・ コンサートピアノ 年 1 回 ・ 練習室ピアノ 年 12 回 ・ リハーサル室ピアノ 年 1 回 ・ 楽屋ピアノ 年 3 回 <p>■ 設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。</p> <p>■ 専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案などに反映させます。</p> <p>■ 休館日設定や、予算面などの情報交換を密にはかり、大規模修繕計画を進めます。</p> <p><input type="checkbox"/> 過失事故 0 件</p> <p>イ 施設維持管理業務</p> <p>■ 会議への参加、必要事項を施設内に周知</p> <p>■ 点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施</p> <p><input type="checkbox"/> 客席保守点検：大小ホールとも 年 2 回</p> <p><input type="checkbox"/> 舞台照明定期保守 年 3 回</p>
---	---

<p>報交換</p> <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p>●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します。</p> <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p>●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。</p> <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p>●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。</p> <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p>●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。</p> <p>●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。</p> <p>●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。</p> <p><u>キ 防災等</u></p> <p>●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>●防災マニュアル、危機管理マニュアル</p> <p>●救急要請、事故報告</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>●電気主任技術者</p>	<p><input type="checkbox"/>舞台音響定期保守 年2回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台機構定期保守 年3回</p> <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>空気環境測定 年6回</p> <p><input type="checkbox"/>照度測定 年2回</p> <p>■ごみ分別の徹底</p> <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故0件</p> <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故0件</p> <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p><input type="checkbox"/>植栽手入れ 年5回</p> <p>■日々の状況把握に努めます。</p> <p><u>キ 防災等</u></p> <p>■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。</p> <p><input type="checkbox"/>防災管理自主点検 年2回</p> <p><input type="checkbox"/>防災設備点検 年1回</p> <p><input type="checkbox"/>消防訓練・防災訓練 年2回</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>■施設内で周知します。</p> <p>■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置</p>
---	--

<p>●建築物環境衛生管理技術者</p> <p>●ボイラー技師</p> <p>●無線従事者</p> <p>●甲種防火管理者及び防災管理者</p> <p>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</p> <p>●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。</p>	<p>にかえます。</p> <p>■管理センターに技術者を設定（ボイラー含む）</p> <p>□無線従事者 2名配置</p> <p>□防火・防災管理者 職員1名配置</p> <p>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</p> <p>■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。</p>
--	--

8 その他の業務

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

<p>[取組内容]</p> <p>ア 政策経営協議会</p> <p>●政策経営協議会を開催します。</p> <p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>●モニタリングを実施します。</p> <p>●政策経営協議会での協議に基づき、政策や社会情勢を反映した、効果的に年間業務計画を策定します。</p> <p>ウ 業務評価</p> <p>●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 政策経営協議会</p> <p>■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。</p> <p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>□原則月1回（8月・2月を除く）</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。</p> <p>ウ 業務評価</p> <p>□自己評価・横浜市評価 年2回</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施</p>
--	--

(2) 収支計画

<p>[取組内容]</p> <p>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</p> <p>●ファンドレイジング活動に取り組みます。</p> <p>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</p> <p>●サービス低下につながらないよう配慮した省エネルギー化やコスト削減を検討します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 収入</p> <p>□企業協賛金・助成金獲得</p> <p>合計 31,700 千円（協賛金 8,100 千円、助成金 23,600 千円）</p> <p>イ 支出</p> <p>■ 管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両立に努め、光熱費を抑制します。</p>
---	---

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。
--	---

9 組織に関する業務の計画

(1) 組織について

<p>[取組内容]</p> <p>ア 明確な責任体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新たな組織図及びグループ毎の業務分担表作成 ● 組織内意思決定 <p>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 明確な責任体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ グループ長会議を毎週開催してホール運営にかかる方針を決定、議案を決裁します。企画運営会議を毎週開催して共有、円滑に執行します。 <p>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各専門性に応じた適正な人員配置を行います。また、事業の企画立案の力を養うため、下期には観客育成と教育普及の見地から外部からゲストプロデューサー（エドューケーター）を起用し、友の会にクラス（試聴ラウンジなど）を設置して講座を行います。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 15%;">人数</th> <th style="width: 35%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1名</td> <td>兼務/財団理事</td> </tr> <tr> <td>総支配人補佐</td> <td>1名</td> <td>課長級</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>2名</td> <td>課長級 事業1 経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>4名</td> <td>係長級 事業2 経営2</td> </tr> <tr> <td>担当リーダー</td> <td>3名</td> <td>経営3</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>7名</td> <td>事業2 経営5</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>6名</td> <td>事業1 経営5</td> </tr> <tr> <td>レセプション</td> <td>95名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■ ゲストプロデューサー 1名配置 ■ 事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を決定します。 <ul style="list-style-type: none"> A 勤務(8:45-17:30) 最少 3名 B 勤務(10:00-18:45) 状況による C 勤務(13:15-22:00) 最少 3名 		人数	備考	館長	1名	非常勤	総支配人	1名	兼務/財団理事	総支配人補佐	1名	課長級	グループ長	2名	課長級 事業1 経営1	チームリーダー	4名	係長級 事業2 経営2	担当リーダー	3名	経営3	職員	7名	事業2 経営5	アルバイト	6名	事業1 経営5	レセプション	95名	
	人数	備考																													
館長	1名	非常勤																													
総支配人	1名	兼務/財団理事																													
総支配人補佐	1名	課長級																													
グループ長	2名	課長級 事業1 経営1																													
チームリーダー	4名	係長級 事業2 経営2																													
担当リーダー	3名	経営3																													
職員	7名	事業2 経営5																													
アルバイト	6名	事業1 経営5																													
レセプション	95名																														

(2) 人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取組みます。</p> <ul style="list-style-type: none">●MB0 による OJT を積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。●事務局研修への参加	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■MB0 の目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。■レセプション研修：6（1）参照・新規配属職員への個人情報保護研修（年1回実施）■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくりまします。
--	--

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジヤサービス費用保険	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。
---	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な個人情報の取扱いを推進します。●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底
--	--

(3) 情報公開

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。
--	---

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。
---	---

以上

平成29年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	486,521,000		486,521,000		486,521,000	横浜市より
利用料金収入	208,000,000		208,000,000		208,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	19,018,000		19,018,000		19,018,000	心の教育ふれあいコンサート
自主事業収入	132,483,000		132,483,000		132,483,000	
横浜芸術アクション事業市負担	15,000,000		15,000,000		15,000,000	
助成金	31,700,000		31,700,000		31,700,000	
雑入	7,615,000	0	7,615,000	0	7,615,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	900,000		900,000		900,000	
その他（ゴミ処理代など）	6,615,000		6,615,000		6,615,000	
収入合計	900,337,000	0	900,337,000	0	900,337,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	240,473,000	0	240,473,000	0	240,473,000	
給与・賃金	197,131,000		197,131,000		197,131,000	
社会保険料	20,478,000		20,478,000		20,478,000	
通勤手当	15,504,000		15,504,000		15,504,000	
健康診断費	110,000		110,000		110,000	
勤労者福祉共済掛金	150,000		150,000		150,000	
退職給付引当金繰入額	7,100,000		7,100,000		7,100,000	
事務費	59,534,000	0	59,534,000	0	59,534,000	
旅費	600,000		600,000		600,000	
消耗品費	6,859,000		6,859,000		6,859,000	
会議賄い費	80,000		80,000		80,000	
印刷製本費	2,685,000		2,685,000		2,685,000	
通信費	1,650,000		1,650,000		1,650,000	
使用料及び賃借料	7,783,000	0	7,783,000	0	7,783,000	
横浜市への支払分	230,000		230,000		230,000	
その他	7,553,000		7,553,000		7,553,000	
備品購入費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	220,000		220,000		220,000	
委託費	32,886,000		32,886,000		32,886,000	椅子保守、建築物点検
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	400,000		400,000		400,000	
リース料	3,537,000		3,537,000		3,537,000	
手数料	1,219,000		1,219,000		1,219,000	
地域協力費	615,000		615,000		615,000	
事業費	206,686,000	0	206,686,000	0	206,686,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	23,818,000		23,818,000		23,818,000	心の教育ふれあいコンサート
自主事業費	182,868,000		182,868,000		182,868,000	
管理費	316,047,000	0	316,047,000	0	316,047,000	
光熱水費	113,000,000	0	113,000,000	0	113,000,000	
電気料金	34,465,000		34,465,000		34,465,000	
冷温水料金	64,636,000		64,636,000		64,636,000	
水道料金	13,899,000		13,899,000		13,899,000	
清掃費			0		0	
修繕費	2,512,000		2,512,000		2,512,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	178,579,000	0	178,579,000	0	178,579,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
建物管理費	100,530,000		100,530,000		100,530,000	建物管理業務
その他委託費	71,196,000		71,196,000		71,196,000	警備業務、舞台業務
その他保全費	5,053,000		5,053,000		5,053,000	楽器保守
共益費	21,956,000		21,956,000		21,956,000	QSY負担金、MM21負担金
公租公課	16,698,000	0	16,698,000	0	16,698,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	16,556,000		16,556,000		16,556,000	
印紙税	74,000		74,000		74,000	
その他（法人税など）	68,000		68,000		68,000	電波使用料
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	60,899,000	0	60,899,000	0	60,899,000	
本部分	60,899,000		60,899,000		60,899,000	
当該施設分	0		0		0	
支出合計	900,337,000	0	900,337,000	0	900,337,000	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 横浜みなとみらいホール 事業一覧

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)	実施回数
1	11月	主催	横浜芸術アクション事業 ヘルベルト・ブロムシュテット指揮 ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団	大ホール	今年創立275年を迎えるライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団による、同団が初演した作品のコンサート。曲目はブラームスのヴァイオリン協奏曲とシューベルトの交響曲「ザ・グレート」。	1,200	1
2	11月	主催	フィリップ・ジョルダン指揮 ウィーン交響楽団	大ホール	ウィーンを象徴する名門オーケストラの来日公演。指揮者は、近年欧米の音楽祭や歌劇場での活躍が目覚ましい若手指揮者のフィリップ・ジョルダン。演目はウィーン縁の作曲家、ベートーヴェン「運命」とマーラー「巨人」の2作品。	1,200	1
3	12月	主催	シャルル・デュトワ指揮 NHK交響楽団 横浜定期演奏会	大ホール	日本の代表的なオーケストラ、NHK交響楽団の横浜公演。東京公演のB定期と同内容で演奏。東京では完売必至の人気公演を市民のために誘致。	1,600	1
4	12月-1月	主催	ジルヴェスター・コンサート	大ホール	池辺晋一郎館長のプロデュースによる大晦日のカウントダウン公演。名手を集めて特別に編成されるオーケストラと、話題のソリストが出演するガラ・コンサート。横浜のカウントダウンを華やかに彩り賑わいつくりをはかる。	1,800	1
5	通年	主催	みなとみらい クラシック・マチネ	大・小ホール	室内楽を低料金で提供する演奏会。1日2回公演を開催し2回間に眺めのインターバルを設定。近隣の見どころもあわせて紹介する観光提案型事業。	4,000	12
6	5月	主催	横浜芸術アクション事業 こどもの日コンサート	大ホール	こどもの日にオーケストラ鑑賞公演を開催し次世代育成をはかる事業。池辺晋一郎作曲「さか・さかさ・かさ」では、こども達が、オーケストラを伴奏し持参した楽器を演奏することができる。	2,400	2
7	8月	主催	ヤング・アメリカンズ・ジャパン・ツアー2017	大ホール	約300人のこどもがアメリカからやってきたパフォーマンスのワークショップに参加。最終日は大ホールでショーに出演。H29以降は実施未定。	1,000	3
8	3月	主催	デーモン閣下の邦楽維新Collaboration	小ホール	国内外で多彩な活動を行い注目を集める尺八の三橋貴風とロックミュージシャン・アーティストのデーモン閣下による朗読と邦楽・ロックのコラボレーション公演。横浜から新たな価値を発信する公演。	600	2
9	12月	主催	熱帯ジャズ楽団	大ホール	国内を代表するラテンジャズビッグバンド「熱帯JAZZ楽団」のライブコンサート。彼らの指導によって誕生したジュニア編成による「みなとみらい Super Big Band」が公演の一部で共演。	800	1
10	通年	主催	オルガン1ドルコンサート	大ホール	平日の昼間に低料金の公演を開催し、クラシック音楽鑑賞層拡大をはかる事業。約40分間のオルガン演奏を100円で提供。	9,400	8
11	9月-10月	主催	横浜芸術アクション事業 心の教育ふれあいコンサート	大ホール	横浜市内の全小中学校から10日間20公演で3万人以上が参加する神奈川県フィルハーモニー管弦楽団の公演。音楽を通した次世代育成事業。3階席の一部を一般客にも有料で解放する。	30,000	20
12	4月	主催	小ホールオペラ「ラ・ボエーム」	小ホール	もっと気軽にオペラを観て欲しいという池辺館長の想いが凝縮されたシリーズ。オペラを小ホール空間に合わせてプロデュース。演出面にも工夫を凝らして楽しさを際立たせつつ、オペラ音楽の魅力を存分に客席に届ける。若手歌手を積極的に起用しその育成もあわせてはかる。	600	2
13	2月	主催	Just Composed 2018 in Yokohama	小ホール	新進作曲家に新曲創造の機会を提供するとともに、時代を表現する新しい作品を横浜から発信することを目指すシリーズ公演。池辺晋一郎館長、白石美雪企画委員等から構成される選定委員が委嘱作曲家を選定。	200	1
14	2月	主催	オルガン・リサイタル・シリーズ ミシェル・ブヴァール オルガン・リサイタル	大ホール	フランスの伝統的なオルガニストの系譜に位置するオルガニストのリサイタル。後期ロマン派からベルサイユ時代の音楽まで幅広いレパートリーを活かしたプログラムで開催。	700	1
15	未定	主催	オルガンバスツアー	大ホール ミュージアム 神奈川県民ホール小ホール	神奈川県民ホール、ミュージアムとの連携事業。それぞれのオルガンを聴き比べるバスツアー。	30	1
16	12月	主催	クリスマス バイブオルガン・コンサート	大ホール	クリスマス期間に合わせて実施するバイブオルガンコンサート。クリスマス縁の作品を演奏。	1,200	1
17	9月	主催	横浜芸術アクション事業 発達障がい支援ワークショップ 音と光の動物園	リハーサル室	音楽と美術(映像)を融合させたインタラクティブ・ワークショップ。発達障害を持つこどもたちの隠れた才能を引き出し、こども一人一人に療育士がアセスメントを行い、保護者にアドバイスする。	50	1
18	3月	主催	横浜芸術アクション事業 ミュージック・イン・ザ・ダーク vol.4	小ホール	視覚障がいのある演奏家を含むオーケストラを結成し、会場の照明を完全に消した暗闇で行うコンサート。演奏者も観客も誰もが「何も見えない」と同じ条件のもとで音楽を享受する試み。	300	1
19	3月	主催	横浜芸術アクション事業 石田泰尚 ベートーヴェン全ソナタ10曲マラソンコンサート	小ホール	横浜で集客力が高く、こどもたちにも大人気のヴァイオリニスト石田泰尚が、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ、全10曲を8時間かけて制覇するコンサート。横浜市内の中学高校等で事前のワークショップを実施。	400	1
20	5月-6月	主催	横浜芸術アクション事業 金の卵見つけました	小ホール	ヴァイオリニスト・チェリストを目指す小学生～大学生を全国から募りオーディションを実施。選ばれた演奏家は小編成のプロ・オーケストラをバックに協奏曲を演奏。未来の優れた演奏家を見出し育成する事業。	300	5
21	通年	主催	みなとみらい Super Big Band	小ホール・クイーンズスクエア 他	公募中高生によるビッグバンドをホールで育成。OTOMATSURI期間も視野に小ホールやアウトリーチ公演など数公演を開催。	20	4
22	8月	主催	夏休みこども事業 親子で行く！ ホールわくわく探検隊&バイブオルガンを弾いてみよう！ 等	大ホール・施設内各所	夏休みのこどもを対象に、日ごろは入れない施設中を見学(探検)したり、バイブオルガンを実際に弾いてみる機会を提供する事業。	100	5
23	通年	主催	ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム	大ホール他	オルガンの演奏からメンテナンスまで、ホール付のオルガニストとして必要なスキルを1年間かけて研修するプログラム。	1	1
24	11月	主催	第36回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール	世界中から将来を嘱望されるピアニストを発掘し横浜から広く紹介するコンサート。小ホールのリサイタル公演とワークショップを実施。	500	2
25	8月	主催	親子オペラ教室	大ホール	こどもを対象にオペラの楽しさやオペラ歌手の歌の迫力や魅力を体験する機会を提供する事業。簡単な掛け声や歌などで、演奏に参加できるコーナーも設ける。ステージ上に客席を設けて実施。	200	1
26	9月	主催	0歳からのオルガン・コンサート	大ホール	乳幼児に初めての演奏会を体験する機会を提供するコンサート。	2,200	2

27	1月	主催	障がいのある子どもを対象とするオルガンワークショップ	大ホール	市内の特別支援学校と連携し、障がいを持った子どもたちにパイプオルガンを中心とした音楽を鑑賞し、また音楽にあわせて体を動かしたりパイプオルガンを弾いたりするなど、音楽体験の機会を提供する事業。	30	2
28	通年	主催	横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム	市内小学校	主に小学校を対象とし、音楽プログラムの提供を通してこどもの創造力育成をはかる事業。	500	3
29	通年	主催	近隣アウトリーチ	クイーンズスクエア他	地域のイベント広場などでアウトリーチコンサートを開催。音楽をより身近に感じていただくとともに、街の賑わいづくりに貢献する。	500	2
30	通年	主催	エデュケーションプログラム	大・小ホール	外部プロデューサーを起用した教育事業		未定
31	1月	主催	避難訓練コンサート	大ホール			1
32	通年	主催	市民のための音楽教養講座	レセプションルーム	音楽鑑賞者層の拡大を主旨として実施。各回ごとにジャンル等テーマを決め、専門家による解説とともに名曲をCDで聴く。	80	2
33	4月	主催	第8回 国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 横浜	大・小ホール	全国からシニア合唱団を公募し、横浜での演奏とボランティアによる“もてなし”、相互交流、シティセールスを目的とした合唱祭。主催のNPO法人に協力する。	1,800	3
34	2月	主催	ヨコハマ・コーラルフェスト	大・小ホール	横浜市内の合唱団が市民ボランティアの運営により集結し合同演奏会を開催。	1,000	3
35	通年	その他	プロモーションの充実(事業広報及び施設広報業務)	-	・雑誌やサイトへの広告出稿 ・周知を目的とした地元団体・組織との連携事業 ・WEB登録者へのメールマガジン配信 ・コンサートカレンダー(年間および3か月ごと) ・ホームページなどホールが持つ広報媒体の編集・運営	-	5
36	通年	その他	友の会運営	-	ホールで開催される主な音楽事業の来場者のコア層を形成するとともに、鑑賞普及・観客育成の裾野を広げるための事業。	2,100	1

共催・協力公演等

1	9月	共催	バーヴォ・ヤルヴィ指揮NHK交響楽団 モーツァルト:オペラ「ドン・ジョヴァンニ」	大ホール	バーヴォ・ヤルヴィ指揮NHK交響楽団によるコンサート形式のオペラ公演。会場を提供することでNHK交響楽団との共催公演とする。	1,200	1
2	通年	協力	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会/ POPSオーケストラ/特別演奏会	大ホール	地元横浜のプロオーケストラの定期演奏会。年3回程度、公演前日のリハーサルに大ホールを提供し、リハーサル公開などオーケストラ・ホール双方の認知度・集客アップなど、相互協力を行う。	20,000	13
3	通年-3月	協力	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会/ 夏休みコンサート/第九特別演奏会	大ホール	20年以上横浜での演奏会を継続しているオーケストラの演奏活動に協力する。	24,000	13
4	通年-3月	協力	読売日本交響楽団 みなとみらいホリデー名曲コンサート	大ホール	日本を代表するオーケストラの横浜での演奏会に協力する。	13,000	8
5	通年-3月	協力	新日本フィルハーモニー交響楽団 横浜みなとみらい特別演奏会	大ホール	日本を代表するオーケストラの横浜での演奏会に協力する。 2016年度より新規に定期的に演奏会を組み込んでいただいている。	5,000	3
6	1月	共催	ニューイヤー・コンサート2018	大ホール	新春を彩る華やかなコンサート	1,800	1
7	通年	協力	鑑賞公演支援 みなとみらいアフタヌーンコンサート ほか	大・小ホール	鑑賞型公演の開催を誘致し、市民の多様なニーズに応える。地方オーケストラ、地元音楽事業者、大手音楽事務所等の主催による公演に協力する。	39,000	30
8	通年	協力	若手演奏家育成=各種コンクール支援 かながわ音楽コンクール ほか	小ホール	地元新聞社主催の「かながわ音楽コンクール」をはじめ、各楽器メーカーや指導者協会等の主催によるものなど、若手演奏家の登竜門であるコンクールに協力し、若手演奏家の発掘・支援につなげる。	1,500	6
9	11月-12月	協力	全日本学生音楽コンクール/ クラシック・ヨコハマ「生きる」	大ホール 小ホール	横浜市が支援する国内唯一の学生音楽コンクールおよび入賞者を起用する大ホールでの演奏会。	3,000	8
10	7月	共催	MMCJ ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン 横浜 2017	大ホール 小ホール ほか	世界で活躍する一流音楽家が講師となり、世界各国から選抜された若手演奏家たちが集い、音楽の技術を高める国際音楽セミナーの会場として施設を提供し、若手演奏家育成を支援する。	1,000	4
11	11月	協力	全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール	全国の都道府県から選抜された高校吹奏楽部、47団体が2日間にわたって演奏・パフォーマンスを競うコンクール。市民活動支援だけでなく、シティセールスにも寄与する。	4,000	2
12	8月	共催	ハマのJACK 夏休み事業	小ホール ほか	NPO法人ハマのJACKの企画による夏休みを活用した子ども対象事業。年齢別に細かく対象を分けて、短いコンサートを複数回実施する。	1,300	7
13	3月	協力	ヤマハ・リトルミュージシャンコンサート	大ホール	楽器メーカーの主催による発表コンサート	6,000	5